

名家連ニュース

平成22年 4月22日(金)
発行：名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場洋二
TEL(052)411-2890 FAX(052)411-7283
No.77号

愛家連主催「政策研究会」開催
4月25日(日)午後1時半～5時
愛知県産業労働センター1305号室
(名駅前 旧「中小企業センター」跡)

全家族会は、必ず、研究会への参加をお願いします

ニュース75号、76号でお伝えした通り、研究会で署名用紙が配布されます(1枚10名)。愛家連理事会に於いて組織的に取り組むことが決まりました。

名家連は5月15日の理事会を集約日とします。研究会には全家族会が参加して、署名の目的・意味を理解し合い、その上で、取り組み方法をしっかりと意思統一していきたいと思えます。

※「心の健康政策構想会」の提言内容は、チーム医療、在宅支援、アウトリーチなど、私たちの討議資料「家族の願い・家族の訴え」の内容を具体的に発展させたものとなっています。

制度改革の真ただ中にあり、共に培ってきた「みんなで歩けば道になる」という教訓を発揮し、法制度改革という壮大な目標に向け、力を併せて進んでいきましょう。



総会、例会の開催予定を是非ご一報下さい!

総合福祉部会4月27日に初会合

4/19(第8回)は12団体から、4/26(第9回)は各省庁からヒアリングを行う。注目の総合福祉部会のメンバー(55名)も発表。総合福祉部会は当面月1回程度開催予定。第10回会議は5/10。とりまとめ作業は終盤を迎えている。



素晴らしかった当事者発表 ～自分にとっての障害年金～

4月21日
年金研究会

今回は、障害年金を

受給されているKさん、Mさん、Nさんにご登場頂きました。

Kさんは大企業で働いていました。「健常者の中で“一杯いっぱい”の生活だった。これからは、この業界?で自分らしく生きていく」。Mさん、Nさんは理解ある男性と暮らしています。「彼のために料理を作ったり、買い物に行くのが楽しみ」「人に頼る生き方は私の中では認められなかった」「人間をやめようと思った時もあった」「“いいんだよ”という彼の言葉で救われた」など、「内なる偏見」「障害年金に対する抵抗感」「受容するまでのエピソード」「生き方・暮らし方・気持ちの問題」を披瀝して頂きました。

～Kさん!Mさん!Nさん! 沢山の元気と感動をありがとう～